

UEDA EAST 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長/渡辺敏成 幹事/工藤 恒 会報委員長/飯島洋一

例 会: 毎週水曜日 午後12:30~1:30

会場:上田東急REIホテル

事務局: 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/ E-mail: uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

イニシエーションスピーチ



村上 泰君(信州大学繊維学部 学部長)

アメリカで生まれ、10ヶ月で日本へ。 名古屋で管理教育とは無縁で育ちました。 小学校のとき、化学実験に惹かれて化学 にはまりました。中学校でディスカッ ション授業を受け、社会科に目覚めまし

た。高校で化学者である父親と同じ道を進もうと決意して、東工大へ。3年生までは、理系の大学生の国際インターンシップを担う組織、IAESTE(日本国際学生技術研修協会)を学生が運営する活動に熱中しました。企業へ賛助や外国人学生の引き受けのお願いに行ったり、来日外国人学生と交流プログラムを企画したりしました。4年生で研究室に所属し、触媒の研究に6年間、励みました。東工大で4年間助手を勤め、研究分野をセラミックス分野に広げました。

1993年4月に信州大学繊維学部に講師として着任しました。1997年、新幹線が開通して、上田は東京に近くなり、1998年、長野オリンピックが開催された年に、繊維学部がCOE(中核研究拠点)として認められ、急速な発展を遂げました。2002年に知的クラスター創成事業第 I 期がスタートし、メンバーに加えてもらい、産学連携を学び始めました。自学科で JABEEプログラムの審査を受け、審査の後に右足を骨折したが、無事認定されたり、2006年に繊維学部が ISO14001認証取得したり、こうしたマネジメントシステムの立ち上げと審査対応の中心になっていました。

2007年に信州大学繊維学部教授に昇進。知的クラスター創成事業第Ⅱ期がスタートし、研究リーダーに任命され、2013年に京都スーパークラスター長野サテライトがスタートし、研究統括に任命されました。産学連携マネジメントを10年も続けて、鍛えられました。

2014年から材料化学工学課程長、ファイバー材料工 学コース長になり、2017年には繊維学部の副学部長に なって学部執行部に。2021年に信州大学評議員に選ばれ、 2024年4月から信州大学繊維学部長に就任しています。

日本で唯一の繊維学部として、繊維の伝統を維持するだけでは成り立たないので、繊維分野を課題解決先進分

野にする必要があります。繊維産業は、大量生産・大量 消費・大量廃棄が課題であり、サーキュラーエコノミー の実現、マイクロプラスチック問題の解決などで、他分 野のモデルになるようにしていきます。

信州大学繊維学部の産学連携は、ファイバーイノベーション・インキュベーター(Fii)を中心に行なっています。Fiiは経済産業省からJ-Innovation HUB地域オープンイノベーション拠点(国際展開型)に認定してもらいました。Fiiは貸室50室がほぼ満室になっており、その部屋代収入で運営されています。Fiiを拠点としているベンチャー企業があります。ナノファイバーの(株)ナフィアスや、親水剤のNT&I(株)が拠点としています。生地の風合い測定(KES法)、人工気象室などを用いて製品評価をするために部屋を借りる企業も多く、各種紡糸装置を用いて試作するために部屋を借りる企業もあります。

繊維の6検査機関とともに、共通の社会課題に取り組むということで、LCA(ライフサイクルアセスメント)のプラットフォームを構築しています。アパレルが各プロセスのCO2排出量を把握し、CO2排出量を削減する方針を立てるためです。企業同士が不足している部分を補い合うということでは、公益財団法人長野県産業振興機構(NICE)のグリーンイノベーションセンターが主催しているサーキュラーエコノミーイノベーション研究会で、サーキュラーエコノミーのための材料開発を行なっています。企業同士が自発的に交流し、迅速にサンプルを作製するなど、活発に活動しています。この他には、中核・中堅企業支援として、繊維系企業の経営力強化に取り組んでいて、サステナビリティ対応やグローバルネットワーク構築を進める予定です。

組織において自分らしく生き生きと働き、能力を発揮し、組織に貢献できることを、インクルージョンと言います。研究室では、うまくいっていると学生部屋にたくさん学生がいるのに対して、うまくいっていないとあまり学生がいないのでわかりやすいです。チームのパフォーマンスと創造性を向上させるには、心理的安全性と相互信頼が大切だと言われています。研究室では、いくつかの工夫をしています。学生に納得してもらいなが

ら自分のテーマを決める時は、やりたいことを聞いても イメージがわかないようなので、研究室内インターン シップをしています。先輩について研究している様子を 見ると、新人は具体的イメージがわき、先輩は新人にい い格好しようと頑張ります。毎週、先生の雑談の時間を ゼミとして設定しています。卒業生に聞いてみると、思 い出は研究ではなくて先生の雑談、考え方の話であるこ とが多いです。以前は集めないでも良かったのですが、 今は時間を決めて集めて雑談する必要があります。こう した場で、他のメンバーへの感謝をオープンに伝える場 を設けると雰囲気がよくなります。学生が発表する時は、参加した学生全員が質問するようにします。発言すること自体に慣れ、他の学生の研究に興味を持ちます。研究のディスカッションは基本的に1対1で行います。「やる気がない」と思う時は「やり方がわからない」と考えて、一緒にどうするかを考えるようにしています。先生がやりすぎてしまうと、学生は先生のために行動していると思い、先生に感謝をしなくなります。先生があまりしてあげない方が、学生が自分ごととして行動するようになり、先生に感謝をするようになります。

例 会 日 誌 7月31日(水) 晴れ 2024~2025 No.4

- ●司 会 遠藤隆幸君
- ●斉 唱 「四つのテスト」
- ●ラッキー賞 滝澤修一君(季節のアレンジ花)
- ●友 愛 賞 飯島裕也君(山本君より新規開拓したお店のお土産) 玉井権太郎君(田守君よりお菓子) 佐藤友則君(浜野君より岡山の日本酒) 浜野「娘が岡山におりまして会いに行って来ました」

柳澤 亨君(竹花君より「白い恋人」) 竹花「社員旅行の下見で北海道に行って来ました」









■会長挨拶

渡辺 敏成 会長

7月も末に入り、様々なお祭りやイベントが行われる時期になってきました。

27日に行われた「上田わっしょい」に参加してまいりました。居住地の小牧が十数年前から地区の連として参加しており、私としてはコロナ期を除いて皆勤しております。ちなみに同地区に事務局の中村さんもおられ、ご夫婦で参加されました。6時半から8時半まで踊りっぱなしで肩回りが痛いのと小牧まで歩いて帰るのがつらく足が棒でした。幸いほかの連に参加された母袋創一さん、神津さん、あるいは見に来ていた多くの会員の方にお会いすることができました。

「上田わっしょい」も早いもので53回を迎えたようです。「わっしょい」といえば雨に降られることが多い印象です。7月最終の土曜日に決められたのは、天気が安定いることによるそうですが、これまでにも土砂降りの中踊った年、踊り始めて30分で中止になった年、指定の位置について始まる前に中止になった年などほぼほぼ雨と無縁にいられないように感じています。当日もウェザーニュースでは18時ころに雨の予報でしたが幸い雨にあたることはありませんでした。

コロナの時期は一度中止になった年があり、またお濠

の周囲を踊った年もありました。昨年5類への変更につき徐々にもとに戻ってきていますが、連の数の減少、露天の縮小などまだまだコロナ前には戻っていないようです。何より交通の問題もありますが上田駅前で踊っていた時代が懐かしく、今回は中央1丁目:メガネの矢島でUターンしてしまい若干がっかりです。連も自治会や同好会の主催するものが多いようでしたが、会社や小さな自治会では高齢化と若年層の嗜好変化で人数を集めるのが大変との話をお聞きします。幸い小牧連はおやじたちの呼びかけもあり過去最多60名の参加がありました。

8月3日にはほかの地域でのお祭り、5日には上田花火大会が予定されています。また、来週は当クラブのサマーナイトが予定されています。お祭りは参加しないと楽しさ半減ですし、恥ずかしさを取っ払って発散する機会です。わたしもロータリーの宴会で結構やらかしました。新しい方々はご存じないとは思いますが。暑い日が続きますが、体調に気を付けながら夏を楽しんでいただきたいと思います。

■幹事報告

工藤 恒 幹事

- ・地区よりクラブ行動計画推進リーダー選任依頼とセミナーの案内。 8月31日13:30~ オンラインにて
- ・青少年育成基金の助成金、支給決定のお知らせ。

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	52	45	10		77.78%
前々回	52	46	11	8	93.48%

= = = = BOX

(敬称略)

飯島(裕)、石井、上原、遠藤、小田中、工藤、久保、倉島 後藤、小林、塩之入、春原、関、滝澤、竹花、玉井、田守 中嶋、橋詰(洋)、浜野、松山、丸山、蓑輪、村上、母袋(卓) 柳澤亨、山寺、山本、渡辺

※母袋卓郎君/2週にわたり土日に5時起きでジャガイモ 掘りと畑の草退治をしました。

※山寺髙太郎君/7月も今日で終わり、暑さとオリン ピックは絶好調。皆様お体大切に!

本日の金額/37,000円 累計/192,000円